

坐禅会のご案内

12月3日(土) 17:00~
本堂にて

どなたでも参加いただけます
(参加費無料・要申込)



今年も紅葉狩りの季節がやってきました。
里芋にさつまいも、掘りたての味わいは格別です。
新米のおいしい食欲の秋到来、
皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、12月8日はお釈迦様がお悟りを開かれた大切な日です。

私達の信仰する臨済宗は、曹洞宗や黄檗宗とともに
「禅宗」と言われるとおり、
何よりも坐禅に重きを置いて修行します。
それは、お釈迦様がお悟りを開くために取り組んだ修行が
坐禅だったからに他なりません。



お釈迦様は「悟りを開くまでは決してここを動くまい」と
決意されて、12月1日から菩提樹の根元で坐禅を組み
7日間不眠不休で瞑想されたと伝えられています。
そして8日目、暁の明星を見て大悟されました。
私達禅宗は、このお釈迦様のお悟りと寸分違わぬ体験を
個々人が坐禅を通して体得することを旨とします。

お釈迦様がお悟りになられた12月8日は、
仏教が生まれた日です。
これにちなみ、大智寺では毎年12月第一土曜日の夜に、
初心者向け坐禅会を行っています。

今年で7回目を迎えるこの坐禅会は
初心者の皆様に坐禅の作法をお伝えし、
休憩を間に入れながら、一緒に坐禅を行うという
年に一度の大智寺主催坐禅会です。
初心者の方でも気楽にご参加いただけます。



坐禅をやってみたい方、
日常から少し離れて静かに自分を振り返ってみたい方、
ぜひ、一緒に坐禅をしましょう。



シーズ生地のズボン足がしびれやすいので
やわらかいトレーニングパンツなどがお勧めです。
坐禅の終わりには、あたたかい豆乳のおかゆを
お出しします。お帰りは寒くなりますので、
各自温かい服装でお出かけください。

大智寺だより

平成28年霜月
Vol.79

発行所

大智寺

岐阜市山県北野
668-1

電話:058-229-1532

《Mail》

hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺

検索

<http://www.daichi-ji.com>

当紙は、大智寺本堂及び墓地
の水小屋にてご自由にお取り
いただけます。
又、当寺ホームページにて
過去すべての紙面をご覧いた
だけます。ご活用ください。

10月号発行部数
200部

ご愛読
ありがとうございます

提灯奉納 ありがとうございました



大智寺の弘法堂は、かなり昔からあったそうですが昭和初期、弘法様参りにいらっしゃった葛原の方が「せっかくすばらしい弘法様がいらっしゃるのにあまりにもお堂の老朽化が激しい。建築材料を差し上げるのでぜひお堂を新築してください」とおっしゃってくださり建てることになったのが今の弘法堂です。
棟梁は藤吉作治氏でした。



ここ一帯の弘法様を昔は「東山県二十一弘法」と称し戦前は、毎年4月25日に弘法様をあちこち回ってお菓子をもらう子ども達の姿が多く見られたそうです。その後、この「東山県二十一弘法」が発展し、現在の「美濃八十八弘法」（大智寺は八十二番札所）となりました。

さてそんな弘法堂ですが、正面の弘法様の隣に観音様がいらっしゃいます。それぞれ天井から提灯が下げられていますが、かなり傷みが激しくなっていたところ、先日、三十三観音霊場めぐりで大智寺にお越しいただいた方々より提灯をご奉納いただきました。
ありがとうございました。



気候の良いこの時期、弘法様、観音様のお参りの方が増えてきました。皆様に気持ちよくお参りいただければ幸いです。



冬の托鉢をおこないます

今年もまた三輪・藍川校下「報聖会（ほうしょうかい）」の托鉢の時期となりました。「報聖会」とは、宗派を超えて一緒に協力しあう三輪・藍川のお寺の集いです。お近くの「三輪釈迦の真長寺様」や「かさ神の延算寺様」など、10ヶ寺程と一緒に活動をしており、今回も11月29・30・12月1日の3日間 三輪藍川周辺の托鉢と一緒にいきます。北野・西山・出屋敷・門屋は12月1日です。どうぞよろしくお願ひします。

かわいいお手紙を ありがとうございました



10月13日、近くの三輪北小学校6年生の皆様がお寺に野外学習に来てくれました。



住職より大智寺の歴史やこの三輪北の話をさせていただきましたが皆様興味津々な様子で、いろいろな質問も出てこちらも勉強になる楽しい時間となりました。後日、生徒の皆様一人ひとりが書いて下さったお手紙を先生がかわいらしい冊子にまとめて、ご持参くださいました。心のコもったお手紙、励みになります。またいつでもお出かけください。ありがとうございました。

～ 日常を豊かに『発菩提心空拳章（通称：菩提和讃）』 ～



お経のやさしい和訳（和讃）から
毎日の生活を 心豊かに

大智寺檀信徒日課經典
31ページより

29

「 少時^{しばしうきよ}浮世^{ゆめ}の夢^{ゆめ}にして 出入^{でいり}の息^{いき}の絶えぬれば 」

私たち臨濟宗の宗祖 臨濟禪師の有名な言葉に、

「 赤肉^{しゃくにく}団上^{だんじょう} に一無位^{いちむい} の真人^{しんにん} あり。常に汝等^{なんじら}諸人^{しよにん}の面門^{めんもん}より出入^{でいり}す。未だ証拠^{しやうこ}せざる者は、看^みよ看^みよ 」
という言葉があります。

赤肉団上とは、赤い血の滴るような肉のかたまり つまり人の体のことです。
この肉のかたまりの中に、人間社会では価値や地位のつけようがない「真人」がある。

この「真人」は常に私たちの顔面から出たり入ったりしている。

まだ見たことのない者は、早く見よ見よ。

といったところでしょうか。

私たち肉のかたまりが、一生かけて大切だと握りしめてきたものは
はかなく浮世の夢と消えていくものばかりですが、

とうとうこの体が終わりを迎える時、

生まれてきた時の心のままで、好き勝手に体を出たり入ったりしていた「真人」だけが残ります。
いずれ朽ち果てる体なんぞに執着しないこの自由な「真人」を、別名「仏心」といいますが
できることなら、自分の赤肉団上を脱ぎ捨てる前にこの「真人」を正見したいものです。

木々が美しく色づき

木々が美しく色づき 朝夕冷え込む日々、
開山忌も無事に終わりお寺ではホッと一息つ
いたところです。総代様をはじめ世話役の
方々、お台所お手伝いの方々にはお忙しい中
御足労いただき、ありがとうございます。

さて、今回の開山忌では手作り生麩を何度
も試作しましたが納得できるものにならず断
念しました。禅僧の貴重なタンパク源として
重宝されてきた生麩は、小麦粉と水を混ぜ合
わせ、ひとまとまりにしそれを水洗いしグル
テンを作るところから始まります。このグル
テンはチューニングガムを強烈にしたような
弾力があり噛み切れるものではありません
が、初回試作ではこのグルテンを生麩と称し
て家族に出し、全員が心優しく(?)クチャ
クチャよく噛んだ挙句に丸飲みしてくれたと
いう、おかしな思い出が残りました(笑)

その昔、仏教とともに中国より伝来したも
のの中に「歯磨き」があります。当時はもっ
ぱら歯木を噛むことが風習であったそうで、
今でも永平寺では「正法眼蔵 洗面の巻」に
倣って「あしたに楊枝をかむ、まさに願わく
は衆生とともに調伏の牙を得て、もろもろの
煩惱をかまんことを」という文を誦して、楊
枝をよくかむ作法があるそうです。

食欲の秋、道元禅師の「煩惱をかむつもり
で」との教えを胸に、食事の時だけでもモノ
をよく噛むことを意識しようと思うこの頃で
す。もうグルテンはかみたくないけれど(笑)

～ シリーズ いますぐできる精進の味 ～

♪ お寺のぶきっちゃんでも簡単に作れた ヘルシーなお味 ♪

紅葉狩りのお供に ヘルシーサンドイッチ

- ① 高野豆腐を水に戻し、ギュッと水を絞ったら、厚さ半分に切る。
- ② フライパンにバターを溶かし、高野豆腐の片面を焼く。こんがりしたら取る。
- ③ こんがり焼いた面を外側にし、お好みの具材をはさむ。



高野豆腐は炒めてよし、煮てよし、揚げてよし。便利な上に栄養満点、低糖質。

うちでは高野豆腐は必ず常備しています。これからの季節、とろけるチーズを挟んだ高野豆腐のホットサンドもおいしいです。意外にしっかり腹持ちします。フライパンで焼くのが面倒な場合、トースターで焼くこともできるそうです。

♪ 月に一度はお寺まいり ♪

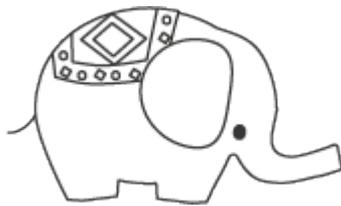
初心者 大歓迎
東日本大震災物故者追善供養
毎月 第四日曜日
定例写経会

今月の日程

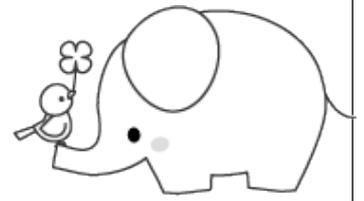
11月27日(日) 一回 500円
(朝8時~9時) (内300円は義援金)
要申込

10月写経会 備忘録

朝夕、めっきり肌寒くなってきた10月の写経会。今回は写経の後読経をしたら、住職が別件で出かけてしまい、楽しい(?)お話はお休みとなりました。長良とらやの「長良川だより」という栗の竿もの菓子で一服しました。来月はきっと紅葉も見ごろとなっていると思われます。またどうぞおでかけください。



大智寺の本尊様に見守られつつ、
故人の新たな一步を本堂からお見送りする
そんな一般葬を希望される方々へ



本堂を会場に営む 一般葬
あれこれ

10 荼毘

ご遺体は葬儀社様の用意する霊柩車にて火葬場へ移動しますが、ご家族その他の方々はマイクロバスもしくは自家用車にて乗り合いで火葬場へ向かいます。火葬場使用料は、死亡者の住民票(死亡時)があった自治体で火葬するのが一番低価格です。大智寺から近い火葬場は岐北斎苑、岐阜市斎苑、関市総合斎苑わかくさです。

これら以外の火葬場だと、お寺から少し遠くなるので霊柩車の費用がかさんでいきますが、特に問題はありません。また本巣市には火葬場がないため、近郊の火葬場へいくこととなります。火葬場の予約は葬儀社様がおこないますのでどこで火葬をするか心づもりしておく必要があります。一応参考までに成人の火葬場使用料を記しておきます。

岐阜市 5000円(市内居住者) 68,000円(市外居住者)
関市 10,000円(市内居住者) 40,000円(市外居住者)
詳しくは各自治体へお問い合わせください。



ご自宅で お寺で 市営斎場で 営む
家族葬

ご家族・ご親族のみの家族葬をお考えの場合、ご自宅や市営斎場を会場に営むことができます。

また大智寺を会場にお使い頂くこともできますが、その場合、指定の葬儀社をお寺でご案内致します。必ず前もってご相談ください。

家族葬をご検討される場合は、葬儀社のこと、葬儀会場のことなど含めてまずはお寺までご相談ください。

完全個別永代供養墓

1区画：38万円~
(墓石代金含む)

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方がいなくても、お寺がご供養させて頂くお墓です。

大智寺の永代供養墓は、ご夫婦・ご家族一緒にひとつのお墓にお眠りいただけるタイプです。永代にわたり、他の方のお骨と混じらないことから「完全個別永代供養墓」といいます。詳しくは、ご見学を含めてご説明しますので、ご予約の上 ご来山ください。